

## 2020年度 山形大学陸上競技会 要項

1. 主催 山形大学陸上競技部、山形市陸上競技協会
2. 運営協力 東北学生陸上競技連盟
3. 期日 2020年10月24日(土) 9:00 競技開始予定
4. 会場 山形県あかねヶ丘陸上競技場 TEL: 023-644-4850
5. 実施種目  
(トラック: 中・高・一般、男女) 100m、1500m  
(フィールド: 中学、男女) 棒高跳、走幅跳、砲丸投 (男子 5.000kg、女子 2.721kg)  
(フィールド: 高校・一般、男女) 棒高跳、三段跳、砲丸投 (高校男子 6.000kg、一般男子 7.260kg、女子 4.000kg)、やり投
  - ① 1人1種目のみとする。
  - ② 中学と高校・一般で実施種目が異なるので注意すること。
6. 参加資格 中学生以上の2020年度日本陸上競技連盟登記登録者で山形県内に在住する者
7. 競技規則 2020年度日本陸上競技連盟規則および本競技会の規定に沿って行う。
8. 参加料 1種目 500円
9. 申込方法と申し込み期限  
申し込みの締め切りは2020年9月30日(水)とし、手続きは、次の①～③とする。
  - ① (締め切り前) 期日までに参加料の振り込みとエントリーファイルの送信  
期日までに参加料を下記まで振り込み、エントリーファイルの必要事項をすべて記載し、下記送信先までE-mailで送付すること(E-mailのみ受け付ける)。送信ファイル名は「山大競技会(団体名または個人名)」とすること。
  - ② (エントリー後) エントリー確認メールの受信  
こちらからエントリー確認メールと体調管理、注意事項等のファイルを送信するので、必ず内容を確認すること。なお、エントリーファイル送信後1～2日中に確認メールが届かない場合には、メールにて問い合わせること。確認メールの受信をもってエントリー完了とする。
  - ③ (当日) 受付に体調管理報告書と出場認知書(中学校、高等学校)の提出  
当日受付において体調管理報告書と出場認知書(エントリーファイル申し込み一覧をプリントアウトし、校長印のあるもの)を提出すること。

○エントリーファイルのダウンロード先

山形大学陸上競技部 HP <http://yamagatarikubu.web.fc2.com>

山形陸上競技協会 HP <http://jaaf-yamagata.jp/index.html>

○エントリーファイルの送信先

山形大学陸上競技部 [yamagatarikubu@yahoo.co.jp](mailto:yamagatarikubu@yahoo.co.jp)

○参加料振り込み先

金融機関と口座番号	山形銀行 東山形支店 (店番号 115)	普通	0740934
口座名義	山形大学陸上競技部競技会費		

## 10.新型コロナウイルス感染防止対策

- ① 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から**出場者、競技役員、補助員、申請のあった関係者のみ入場可**とし、申請方法はエントリー後に連絡する。
- ② 参加者は2週間（日本学生陸上競技連合の方法に準じる必要があるため）の体調管理をお願いするとともに、別紙の事項を遵守の上参加すること。
- ③ 中学と高校・一般とで競技時間や待機エリア等を分けるなどによって感染拡大防止を図る予定のため、エントリー後のE-mail等での連絡をよく確認すること。

## 11.個人情報の取り扱い

取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録公表やその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。また、競技運営目的以外に、感染症予防対策目的として、主催者は上位連盟や保健所・医療機関等の第三者へ情報提供することがある。

## 12.競技役員・補助員の協力

参加申し込み団体の顧問等には競技役員のご協力をお願い致します。エントリーファイル内に必要事項を記載してください。また、参加申し込み団体に補助員の依頼を行う場合がありますので、その場合にもご協力をお願い致します。

## 13.その他

- ① 主催者は、会場及び競技中の傷害・疾病、その他の事故については、応急処置を行うが、その他の責任は一切負わない。
- ② アスリートビブスは2020年度登録番号（学生は東北学連登録番号）を用いて各自用意すること。
- ③ ポールは個人が持参したものを使用し、それ以外の用具は競技場備え付けのものを使用する。やりは招集開始時刻30分前までに受付において検定を受けたものに限り主催者で借り上げ、競技終了後に返却する。なお借り上げた用具は参加者で共有できるものとし、破損が生じても責任は負わない。
- ④ 問い合わせは、E-mail ([yamagatarikubu@yahoo.co.jp](mailto:yamagatarikubu@yahoo.co.jp)) のみとし、電話での確認が必要な場合には、メールに電話番号と対応可能時間を記載し連絡すること。

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関して参加者をお願いする事項

### (1) 競技会当日に以下の体調等に関する確認書類（体調管理報告書：後日送付する書式でチームごとに作成）の提出

- ① 氏名、緊急連絡先の電話番号（感染者が発生した場合に必要）
- ② 当日の体温及び過去 **2週間**の体調（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ③ 過去 14 日以内に同居家族や身近な知人に感染が疑われる者の有無
- ④ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

以上の①から④の事項に該当する場合、また、以下の条件にあてはまる場合、参加を許可しない。

- ・ 体調管理報告書を提出しない場合
- ・ 大会開催日の 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合
- ・ 健康状態が不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加が不適切な場合
- ・ 大会開催 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合

### (2) 競技会全体での感染防止策の実行

- ① 運動時を除き原則としてマスクの着用を義務とする。ただし、運動中（任意）、周囲に人がいない場合及び熱中症防止等やむを得ない場合を除き、その際には三密、ソーシャルディスタンスの確保に留意すること。
- ② 競技用具使用后、入退場の際など、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒、洗顔を実施すること。
- ③ 密閉、密接、密集の三密を避け、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ④ 競技会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑤ 感染防止のために主催者が定めた処置を守り、指示に従うこと。
- ⑥ 競技会終了 2 週間以内に新型コロナ感染症を発症した場合、主催者に速やかに報告すること。
- ⑦ 競技会前後のミーティング等を簡潔にし、その際においても三密を避けること。

### (3) 競技中やウォーミングアップ時の感染防止策の実行

- ① 汗拭きタオル等の共用はしないこと。
- ② 水やスポーツドリンク等の回し飲みをしないこと。
- ③ ウォーミングアップは個別に行い、参加者以外付き添いなどの立ち入りを禁ずる。

- ④ 競技中やウォーミングアップ時において、唾や痰をはくことは極力行わないこと。
- ⑤ 競技の待機場所等では会話を控えること。
- ⑥ 競技（レース、試技）の前後に石鹸で手洗い又は手指消毒をすること。

（４）スタンド等での待機時における感染防止策の実行（入場を認められている者）

- ① 密な状態とならないよう、待機場所においても間隔を十分空けて座ること。
- ② 大声での声援を送らず、また会話を控えるよう心掛けること。
- ③ 会話をする場合にはマスクを着用すること。

（５）新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール

スマートフォンを所有している者は、競技会前のできるだけ早い段階でアプリをインストールすること。



（AppStore）



（Google Play）